

本の森

Yamagata Prefectural Library
Newsletter

Vol.14 2022.11

通信

○目次○

館長よりごあいさつ	1
プレイバック!~R4上半期~	2
ジャパンサーチ連携開始!	3
LIBRARY TIPS	3
あなたの知らない図書館の世界	3
ふるさと納税ご芳名	4
山形県立図書館公式アカウント	4



山形県立図書館
本の森通信 第14号
2022年11月 発行

館長より ごあいさつ

むらかた ひろや
館長 村形 弘也

今年4月から館長を務めております村形と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

4月半ばの或る日の昼下がり、館内の吹き抜け空間で、小さなお子さんが、両手を広げて軽やかに跳びながら、お母さんに話しかけていました。「なんで ここは こんなに楽しいんだろう、楽しいね〜。」着任して間もない時に、偶然、耳に入ってきたこの言葉が、とても嬉しくて、忘れることが出来ません。

山形県立図書館は、県民の皆さんの知の拠点にふさわしく、本に囲まれ、本との新たな出会いを楽しみ、居心地よく滞在できる空間づくりを目指し、令和2年2月にリニューアルオープンしました。

1階は、高層書架で読書へのときめき感が創出されるエントランスホールに、ラウンジやデッキエリア、カフェ・レストラン、こどもエリアなど、人が集い誰もが気軽に利用できるエリアです。そして、2階は、仕事に役立つ資料や情報を提供するビジネス支援コーナーと、静かな環境で読書や調べ物ができる郷土資料エリアがあり、利用者の目的に応じた使い方ができる配置となりました。

こうした空間づくりを、小さなお子さんでも評価してくださっていると感じられたのです。

新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じていく中で、テレワークやリモート授業、オンライン会議等が普及し、時間や距離を越えた社会経済活動が可能となる環境の変化がありました。それによって、人々の価値観や生活様式・行動様式が大きく転換し、より多様な生き方が選択できるようになりました。当館でも本の宅配サービスなどの非来館型サービスも充実させていくこととしております。これからの人生100年時代にあって、急速な社会環境の変化に対応するためには、創造性を発揮し、課題を解決出来る人材の育成や、幅広い世代が活躍できる環境づくりが重要です。このため、人との出会い、多様な学習機会の確保、リカレント、世代を越えて学び合う機会の提供など、図書館が、多様な利用者の学習活動を支え、地域の人々が抱える課題を解決するための支援や情報提供等を行う重要性は増していると認識しています。

当館は、多くの県民の皆さんから御意見、御提言、御協力を頂戴し、いつの時代も「知の拠点」として、より良いサービスを提供し、県民の皆さんのお役に立ち、楽しくて居心地が良く、好奇心が刺激される 誰もがわくわくするような図書館に成長して参りたいと考えておりますので、多くの皆様の御利用をお願い致します。

プレイバック！～R4上半期～

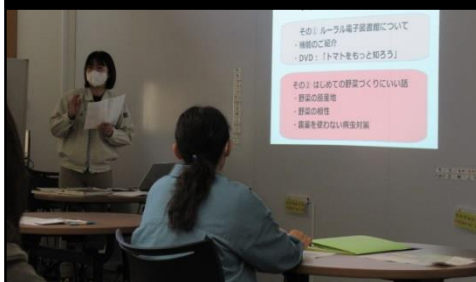
4月からイベントや展示が盛りだくさん!! 今年は山の日全国大会が山形での開催ということで山に関するイベント・展示が多かったですね。

この調子で下半期もフェスタを中心に盛り上がりますよ! 🎬

4月展示
夢いっぱいのももの大集合



4.16
本の森講座
「はじめての野菜作り」



5.14、7.31
国際交流員
「外国の絵本を開いてみよう」



6.25
本の森講座「親子砂防教室」



7月展示
山の日全国大会関連展示
やまのよもやま



7.30
本の森講座「山岳ガイドがこっそり教える
山の楽しみ方講座」



7.30
音里間流音里間会
「ふるさとを三味線・胡弓の音色にのせて」

8.6
本の森講座「夏の星空物語」



8.7
黒木あるじ氏講演
「やまがた山の怪談」



9月展示
山形ビエンナーレ



毎月
山形紙芝居研究会
紙芝居のひろば

このほかにもたくさんの展示・イベントを実施しました。その様子は山形県立図書館の各種SNSで発信していますので、そちらもぜひご覧ください!



ジャパンサーチ連携開始

山形県立図書館のデジタルライブラリーがジャパンサーチとの連携を開始しました！

ジャパンサーチとは、日本の幅広い分野のデジタルアーカイブと連携し、多様なコンテンツをまとめて検索・閲覧・活用できるプラットフォームです。

このジャパンサーチ、とっても便利なんです。何か探したいものがあるとき、キーワード検索はもちろん、画像から似たものを探せる画像検索など、検索機能も充実。ただぼんやり眺めていても楽しいギャラリーは、いろんなテーマでまとめられたコンテンツを見ることができ、新たな資料との出会いがあるかもしれません。また、お気に入りの資料に♡をつけてまとめておけるマイノートは、メモ機能も装備！自分だけのマイギャラリーを作ることができます。調べ学習やイベントでの活用、創作活動の参考にするなどなど使い方は無限大！

ぜひアクセスしてみてください！



ジャパンサーチ

<https://jpsearch.go.jp/>



ジャパンサーチ
山形県立図書館の
ページ

<https://jpsearch.go.jp/database/yamagata>

参考：ジャパンサーチ <https://jpsearch.go.jp/>

LIBRARY TIPS

図書館利用の豆知識

フタつきの飲み物は 持ち込みOK

調べものなどで長時間図書館を利用する場合、のどが渇いたな…ということがあると思います。館内には水飲み場もありますが、なんと1階全フロアと2階のビジネス支援コーナーでは、フタつきの飲み物であれば持ち込みが可能です！資料にこぼさないようにご注意ください。

残念ながら、館内に自動販売機の設置はございませんが、IL BLU遊学館さんでテイクアウトドリンクが購入可能です。ラウンジでおしゃれドリンク片手に読書…なんてこともできちゃいますよ…！

ただし、お菓子やお弁当等のお食事や紙パック飲料などフタのない飲み物は図書館エリアでは禁止となっております。このようなご飲食の際は、2階ホール前ロビーをご利用ください。



あなたの知らない図書館の世界

LLブックとは…

ええええ

「LLブック」というものをご存じですか？ LL…？すごく大きい本…？と思った方もいらっしゃるかもしれませんが。編集担当も図書館着任当初はそう思っていました…。「LL」はサイズのことではありません。スウェーデン語の「Lättläst（レットラスト）」の略称です。これは、「やさしくてわかりやすい」という意味。北欧から世界に広がったLLブック。英語圏では「easy to read」と呼ばれ、日本でも近年盛んに出版されています。

では、このLLブックとは、いったいどんな本なのでしょう。

本を開くとやさしい言葉が使われていて、イラストや写真も多く、とってもわかりやすい内容になっています。

LLブックは文字を読むことが苦手な方、障がいのある方、日本語が得意ではない方など、どんな方にも読みやすいつくりになっていて、名前の通り、「やさしくてわかりやすい」本なのです。

山形県立図書館では、誰もが利用しやすい図書館になるよう、こうした資料の収集に力を入れています。インターネット閲覧席の近く、対面朗読室入口の隣の書架にLLブックコーナーを設けていますので、気になった方はぜひお手に取ってみてくださいね。



参考：社会福祉法人埼玉福祉会HP
<https://www.saifuku.com/shop/llbook/index.html>

ふるさと納税 ご寄附ありがとうございました！

この度、ふるさと納税「山形県立図書館サービス向上事業」にご寄附をいただきました。寄附金は、県立図書館のサービス向上のため、児童書を中心とした図書の購入に活用させていただきます。

○ご芳名○

福岡県 川野 真帆 様

令和4年9月30日現在

蔵書数

令和4年10月末現在

図書	741,343 +9,903 (前年同月比)
雑誌等	158,695 +4,451 (前年同月比)
視聴覚資料	12,358 +118 (前年同月比)

FOLLOW ME

県立図書館公式アカウントでは関連情報を随々投稿しています。フォロー、いいね、高評価よろしくお願いします！



Twitter
@yamagata_p_lib



YouTube



facebook
@YamagataPrefLib



YAMAGATA LIBRARY



快適な読書環境のため、
皆さまにご協力をお願いします。

図書館は多くの方が利用する公共の場であり、資料は県民の大切な財産です。
お互い気持ち良く利用できるよう、館内のマナーを守ってご利用ください。



他の方への声がけ、迷惑行為は
おやめください。



電源席にてスマートフォン・携帯
電話等の充電はおやめください。



当館資料を使用しない学習は
決められた席にて行ってください。



お飲み物はフタつきに限り、
持ち込み可能です。(1F 及び 2F ビ
ジネスコーナーのみとなります。)



通話可能な場所でも、ほかの方の
迷惑にならない音量でお話ください。



トラブル防止のため、館内で撮影を
行う際は職員にお声がけください。



資料は大切に取扱いってください。
特にふせんは本が傷つく恐れがあります
ので使用しないでください。(館内にしお
りを設置しています。)



不衛生な状態で入館は控えて
ください。



何かお困りのことがありましたら職員へご相談ください。

編集後記

— 今年は何んだかいろんなことが目まぐるしく
変化する年だったように思います。悲しいこと
や辛いこと、難しいなあと思うことが日々様々
飛び交っていましたね。

— 「変わっていく世界の中で、図書館ができる
ことってなんだろう…」と、ちっぽけな一図書
館職員もぼんやり考えてしまうのです。

— 図書館は、誰もが自由に学ぶことができる場
所です。何かを考えるとき、その糧になるのは、
それまでに得た知識や情報、経験だ
と思います。いろんな考えや知識
を得るのに、図書館はぴったりの
場所だと思うのです。「あなた
自身の考え」を持つ手助けに、
図書館がなれたらいいのかな、
なんて考える秋です。



お問い合わせは…

山形県立図書館企画連携担当まで

TEL 023-631-2523

Mail ytosh@pref.yamagata.jp